

-----3月18日-----

※ 今週のアウトルック (3/18~3/22)

先週は方向感が見いだせない中、狭いレンジでの動きとなりました。

各通貨ペアとも、もう一段の円安に向かうには、強いレジスタンスをブレイクする必要があるようです。

今週は、新規材料も乏しい中、一気にレジスタンスをブレイクすることは難しいように思われます。

今週と同じように狭いレンジでの動き、あるいは一度ある程度の調整が入る可能性も考慮する必要があるように思います。

ドル円は先週、96円台後半の強いレジスタンスに阻まれて、停滞状態です。
週末には、今後の調整を示唆するような動きも出ています。

米国経済指標に対する期待感が強すぎること、テクニカル的要因、
新規材料の出尽くし感、ドルスイスなどに見られるドル高一服感、
などから、今週は一度調整する可能性が少し高いかもしれません。

ドル円の予想レンジは92円から95円です。

ユーロ円も126円付近のレジスタンスに阻まれている様子が強くなっています。
一方、ユーロドルですが、1.295付近のサポート感が強くなっていますが、
1.315付近のレジスタンスを抜けることも難しくなってきているように思います。
ユーロ円は、当面はレンジ内の動き、あるいはドル円が急落した場合には、
ある程度の調整が入る可能性も考慮する必要がありそうです。

ユーロ円の予想レンジは118円から127円です。

ポンドは、ポンドドルの下落が1.49付近で一度下げ止った感はありますが、
まだ安心できる状態ではないように思います。
ポンド円も139円付近までの調整を考慮する必要があるように思います。

ポンド円の予想レンジは139円から146円です。

今週は円安ドル高センチメントの中、一旦ある程度の調整が入る可能性が、少し強まってきているように思います。

何かのキッカケさえあれば、一度利益確定したいポジションも多いことが予想される中、突発的なニュースによる急落も警戒したほうが良さそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。